

ボートレース児島パークエリア機械設備工事

図面番号	図面名称	縮尺 (A1)
M-000	図面リスト	—
M-001	倉敷市営繕工事特記仕様書・付近見取図	図示
M-002	機械設備工事特記仕様書(1)	—
M-003	機械設備工事特記仕様書(2)	—
M-004	工事区分表	—
M-005	配置図	1/600
M-006	空気調和設備 機器表・制気口リスト	—
M-007	空気調和設備 ダクト・配管系統図	—
M-008	空気調和設備 ダクト1階平面図	1/50
M-009	空気調和設備 配管1階平面図	1/50
M-010	自動制御設備 1階平面図	—
M-011	給排水衛生設備 機器表・器具表・系統図	—
M-012	給排水衛生設備 屋外配管図	1/400
M-013	給排水衛生設備 1階平面図	1/50
M-014	給排水衛生設備 屋外配管部分拡大図	1/50

[illegible]

㊟ 週休2日工事	㊟ 対象工事（・完全週休2日（土日）○月単位・通期） ・対象外工事 受注者は、市が別途定める「倉敷市営繕工事週休2日工事実施要領」 「倉敷市週休2日工事特記仕様書」により週休2日工事を行うこと。 「休日等取得計画実績表」を毎月報告すること。	<div>【施工条件】</div> <div>1. 施工手順は下記工事施工手順に従って行うことを原則とし、詳細な実施工程については監督員との協議により決定する。</div> <div>2. ポートレース休催期間の変更や期間延長をすることはできないため、工程計画及び工程管理には特に注意すること。</div> <div>3. ポートレースを開催しながら工事を行うため、ポートレース開催に支障のない施工計画とすること。</div> <div>特に、来場者の動線や安全確保に十分配慮した仮設計画を行うこと。</div> <div>4. 仮囲いの盛替え時期・施工位置については事前に監督員及び事業局と協議を行い調整すること。なお、周知の期間も考慮し、余裕をもって協議を開始すること。</div> <div>5. 協議により工事用資材置き場等の用地として、事業局所有の土地を一部利用することは可能であるが、使用するために必要となる仮設等は受注者の負担とする。</div> <div>また、使用後は現況復旧を行うこと。</div>
----------	--	---

工事施工手順 ※詳細な実施工程については協議により決定する

※本工事工程表は参考のため、実際の工事の際、再度検討の必要があります。

▼：コンクリート打設時間
→：クリティカルパス

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

(●印の工種を対象とする。 ○印の項目・特記事項を適用する。)

工種

項 目

特 記 事 項

●
一般
共通
事項

① 機材

本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらのものと同等のものとする。
「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に定めるところにより、環境負荷を低減できる機器及び材料を選定するように努める。
使用する材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の拡散による健康への影響に配慮すること。また、As⁺を含む有機材を使用しないこと。
給水装置の構造及び材質の基準に関する省令の改正により、新基準に適合したものである。
・有り ・無し
・配管施工 ・熱絶縁施工 ・冷凍、空調調和機器施工 ・建築板金施工 ○適用しない
図示の箇所に設ける。「施工標準（倉）」参照のこと。
露出配管（保温を含む）には必要箇所に、名称、流れ方向などを記入する。また、バルブには必要に応じて、プラスチック製の表示プレートを取付ける。（屋外多湿箇所には彫り込みを原則とする）
機器の能力、容量などは、原則として図面に記載されている値以上とする。
電動機出力、燃料消費量及び圧力損失は、原則として図面に記載されている値以下とする。
土間配管は、土間スラブ内配筋等に吊り金物で吊り下げる。
屋外、多湿箇所（土間内・ビツ等）及び図面に記載されている箇所はステンレス製（SUS304）とする。
配管の吊りビツは下表及び標準仕様書による。

口	径	25A 以下	32A	40A	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A	250A	300A							
鋼管	類	2. 0mm以下					3. 0mm以下													
塩ビ管	・ 鋼管	1. 0mm以下					2. 0mm以下													
鉛管		1. 5mm以下																		
鋳鉄管		各管1本に付き1箇所																		
口径(液管基準)	6.4	9.5	12.7	15.9	19.1	22.2	25.4	28.6	31.8	34.9	38.1									
冷媒用鋼管	1. 5mm以下					2. 0mm以下														

⑨ 機器等の基礎ボルト

屋外、多湿箇所（ビツ等）及び図面に記載されている箇所については、ステンレス製とする。また、振動する機器などは必要に応じてダブルナット、スプリングワッシャー等のゆるみ止めの処置を行う。
設備機器の固定は「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説」（令和3年版、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による。質量100kgを超える機器の耐震支持については耐震計算書を添付し、アンカボルトを選定すること。
建物種別（・特定の施設 ・一般の施設）
重要機器（・防災機器 ・火気を使用する機器 ・水槽類 ・）
・ガス配管 ・
非破壊検査の適用 ・不要 ・要（・放射線透過試験 ・浸透探傷検査 ・磁粉探傷検査）
○標準仕様書によるもの ・標準工具 ・ハンドル弁操作棒×1本 ・キャップ式弁操作棒×1本 ・マンホール開閉ハンドル×1組 ・掃除口開閉ハンドル×1個 ・ナット締付工具（止水栓、水石けん入れ等用）（標準工具とは、ドライバースセット、スベリナット、モンキー、パイプレンチ、ペンチ、モーターレンチ等を言う。）
プラスチック板に名称を彫り込み各3組納入する。キャブラは事前に監督員の承諾を得ること。
・「施工標準（倉）」による。 ○標準仕様書による。

⑩ 耐震措置

11 溶接配管の検査

⑫ 予備品・工具

⑬ 鍵

⑭ 配管圧力試験

●
保温・
塗装・
防錆
（衛生
設備
関係）

① 保温・塗装

箇所	種別	給水	排水	給湯	消火	ガス	通気						
屋内露出（一般居室・廊下）	A	A	A	塗1	塗1	塗4							
機械室・書庫・倉庫	B	B	B	塗1	塗1								
天井内・P S内・空隙壁中	C	C	C										
床下・暗渠内・ピット内	D1			D2									
屋外露出・浴室・多湿箇所	E1	塗4	E2	E1	塗1	塗4							
家具内・流し台内部	C		C										

ア. 保温施工種別

A …… グラスウール保温筒+鉄線+合成樹脂製カバー
B …… グラスウール保温筒+鉄線+アルミガラス化粧原紙
C …… グラスウール+アルミガラス化粧保温筒+アルミガラス化粧接着テープ
D1 …… ポリスチレンフォーム保温筒+接着テープ+ポリエチレンフィルム+着色アルミガラスクロス
D2 …… グラスウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+着色アルミガラスクロス
E1 …… ポリスチレンフォーム保温筒+接着テープ+ポリエチレンフィルム+SUS板（SUS304-0.2t以上）
E2 …… グラスウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+SUS板（SUS304-0.2t以上）
E3 …… ポリスチレンフォーム保温筒+接着テープ+ポリエチレンフィルム+溶融アルミニウム+亜鉛鉄板（0.27t以上）
E4 …… グラスウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+溶融アルミニウム+亜鉛鉄板（0.27t以上）
I …… 高発泡ポリエチレン保温材（ワタチチ10mm）
注）1 防火区画等を貫通する部分はモルタル又はロックウール保温材で埋める。
ポリスチレンフォーム …… 20mm（80A以下）25mm（100A以上）
グラスウール（JIS A 9504） …… 20mm（80A以下）25mm（100～150A以下）40mm（200A以上）
ロックウール（JIS A 9504） …… 20mm（80A以下）25mm（100～150A以下）40mm（200A以上）
F1 …… 鉄+グラスウール保温板（25mm）+ポリエチレンフィルム+鉄線+ステンレス鋼板（SUS304-0.3t以上）
F2 …… 鉄+グラスウール保温板（25mm）+ポリエチレンフィルム+鉄線+カラー亜鉛鉄板（0.35t以上）
G1 …… 鉄+グラスウール保温板（50mm）+鉄線+ステンレス鋼板（SUS304-0.3t以上）
G2 …… 鉄+グラスウール保温板（50mm）+鉄線+カラー亜鉛鉄板（0.35t以上）
H …… ロックウール保温帯板（50mm）+鉄線+アルミガラスクロス+金網
塗1 …… 下地処理+錆止め+合成樹脂調合ペイント（指定色2回）
塗2 …… 下地処理+錆止め（2回）+合成樹脂調合ペイント（指定色2回）
塗3 …… 下地処理+錆止め（2回）
塗4 …… ベーパ―掛け+塩ビ管用ウレタン樹脂塗料（指定色2回）
注）1 JIS等で熱膨張係数が規定されている塗料を屋内で使用する場合は、F☆☆☆☆とする。
「施工標準（倉）」及び標準仕様書による。

イ. 保温材の厚さ

ウ. 槽類の保温仕様

エ. 排気筒の保温仕様

オ. 塗装の仕様

② 土中埋設管の防食処置

●
土工
事

① 根切り・埋め戻し

○右図を参考とする。 ・図面に記載

② 管周囲の保護土

○根切りの中の良質土 ・再生砂 ・真砂土

③ 埋め戻し土・盛土

○根切りの中の良質土 ・再生砂 ・真砂土

④ 転圧

図示の箇所毎（記号▽）及び300mm以下毎とし、必要に応じ水締めを行う。

⑤ 右図のA寸法について

(1) 塩ビ管で300A以下の時 …… ○100mm程度 ・不要
(2) 塩ビ管で300Aを超える時 …… （・150mm程度 ・不要）
(3) 鋼管埋設 …… （・100mm程度 ・不要）

⑥ 右図のB寸法について

管の外径+100mm程度

⑦ 注意事項

管周囲が塩分が腐食の恐れのある場合は、海砂は使用しない。弁類等も同様とする。

⑧ 砂・クラッシャー・アスファルト

再生品を使用する。

●
既設
調査

① 地下埋設物調査

工事着手前に施工範囲内の地下埋設物等（電話線、送電線、ガス管、上下水道管、光ケーブルその他）について、貸与資料（既存完成図、設備図等）及び周辺状況等の確認を行うものとする。
地下埋設物が予想される場合には、監督員に報告の上、地下埋設物管理者と協議を行い埋設物の位置・規模・構造等を確認するものとする。施工中に不明管等を発見した場合、埋設物等に関する調査を再度行い埋設物の管理者を確認した上で、当該管理者の立会いを求め、安全を確認した後、適切に処理するものとする。

●
配管
材料

給排水衛生設備工事（●印を適用する。）

呼称・名称	規格	記号	給水		排水		通気	給湯		消火		LPG		油
			一般	埋設	一般	埋設		一般	埋設	一般	埋設			
鋼管	JIS G 3452	SGP 黒管												
	JIS G 3454	SGP 白管												
硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA K 116	SGP-VA SGP-VD	●											
	WSP 011	SGP-FVA		● 屋内										
	JWWA K 140	SGP-HVA												
	WSP 042	D-VA												
外面被覆鋼管	WSP 041	SGP-VS												
	JIS G 3469	SGP-PS												
ホリエチン粉末ライニング鋼管	JWWA K 132	SGP-PA SGP-PD												
	WSP 039	SGP-FPA												
ステンレス鋼管（一般配管用）	JIS G 3448	TPD					●							
	JIS G 3459	TP												
鋼管（裸）	JIS H 3300													
	JIS H 3330	硬質（M）												
（外面被覆）	JCDA 0008													
（水道用）	JIS K 6742	VP												
		HIVP												
硬質塩化ビニル管（耐衝撃性）	JWWA K 129	HIVP-RR												
		VP												
（排水用）	JIS K 6741	カー-VP												
		VU												
リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K 9798	RF-VP			●		●							
	JIS K 9797	RS-VU				●								
耐火二層管														
排水・通気用鉛管	SHASE-S203													
ガス用ホリエチン管	JIS K 6774													
水道配水用ホリエチン管	JWWA K 144					● 屋外								
消火用ホリエチン管	消防認定品													

※外壁から及び第一樹までは屋内とする。

●
空調
設備
工事

空調設備工事（●印を摘要する。）

呼称・名称	規格	記号	温水	冷温水	冷却水	蒸気	冷媒		油		
						給気	還管	ガス		液	ドレン
鋼管	JIS G 3442	SGPW									
	JIS G 3452	SGP 黒管									
		SGP 白管									
		STPG 白管									
	JIS G 3454	STPG 黒管									
硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA K 116	SGP-VA									
	WSP 011	SGP-FVA									
	JWWA K 140	SGP-HVA									
	WSP 054	SGP-H-FVA									
ホリエチン粉末ライニング鋼管	JWWA K 132	SGP-PA									
	WSP 039	SGP-FPA									
（一般配管用）	JIS G 3448	TPD									
	JIS G 3459	TP									
ステンレス鋼管（配管用）	JIS G 3468	TPY									
断熱材被覆鋼管	JCDA 0009	保温厚20mm 保温厚10mm						●			
硬質塩化ビニル管	JIS K 6741	VP									
		カー-VP									
リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K 9798	RF-VP								●	

●
浄化
槽

① 処理方式

・単独処理（・分離接触ばっ気方式 ・分離ばっ気方式 ・）
・小規模合併処理（・分離接触ばっ気方式・嫌気床接触ばっ気方式・脱窒床接触ばっ気方式）
・合併処理（・回転板接触方式 ・接触ばっ気方式 ・長時間ばっ気方式 ・）

② 形式

・ユニット形 ・現場施工形

③ 処理能力

処理対象人員 人 汚水量 ㎥／日

④ 放流水質基準

ppm [BOD]

●
フロ
ン回
収

1 対象品

フロ排出抑制法に基き、第一種特定製品（業務用冷凍空調機器）は第一種フロン類充填回収業者へフロン類を引き渡すこと。但し、本工事で回収フロン類を全て再使用する場合は不要とする。

2 フロン回収行程管理票

フロ回収には、書面（行程管理票）による管理を行うこと。

倉敷市ポートレース事業局新施設整備推進室

工事名

ポートレース児島パークエリア機械設備工事

図名

機械設備工事特記仕様書(1)

縮尺

A1：NS
A3：NS

株式会社 日総建 広島事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1)第512号

代表となる設計者

設計担当

令和8年3月作成

一級建築士登録336930号
日下部 寛之

日下部 寛之

図番

M-002

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書																																																																		
(●印の工種を対象とする。 ○印の項目・特記事項を適用する。)																																																																		
工種	項 目			特 記 事 項																																																														
●空気調和・冷暖房	①	設計用温湿度条件			<table><tr><th rowspan="3"></th><th colspan="2">外 気 条 件</th><th colspan="4">室 内</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th colspan="2">一 般 室</th><th colspan="2">多目的スペース</th></tr><tr><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th></tr><tr><td>夏 季</td><td>3 5 . 8℃</td><td>5 2 %</td><td>2 6℃</td><td>5 0 %</td><td>2 5℃</td><td>5 0 %</td></tr><tr><td>冬 季</td><td>0 . 3℃</td><td>6 6 %</td><td>2 2℃</td><td>4 0 %</td><td>2 2℃</td><td>4 0 %</td></tr></table>						外 気 条 件		室 内						一 般 室		多目的スペース		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 季	3 5 . 8℃	5 2 %	2 6℃	5 0 %	2 5℃	5 0 %	冬 季	0 . 3℃	6 6 %	2 2℃	4 0 %	2 2℃	4 0 %																								
		外 気 条 件		室 内																																																														
				一 般 室		多目的スペース																																																												
		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																																											
	夏 季	3 5 . 8℃	5 2 %	2 6℃	5 0 %	2 5℃	5 0 %																																																											
	冬 季	0 . 3℃	6 6 %	2 2℃	4 0 %	2 2℃	4 0 %																																																											
	②	空気調和方式等			○空気調和と〔 ●中央ダクト方式 ・各階ユニット方式 ・ファンコイル/ダクト併用方式 ○パッケージ方式 ・ 〕																																																													
	③	主要熱源機器			・銅板製パイプ・リングユニット ・直だし吸収冷水機 ・小型吸収冷水水ユニット ・鑄鉄製パイプ・パッケージ形空気調和機 ・空気熱源ヒートポンプユニット ・温水発生機 （ ・真空式 ・無圧式） ・																																																													
	4	弁 類			イ) JIS5kとする。（特記部分はJIS10kとし、種類、規格は図面、設計書による。） ロ) 鋼管用伸縮継手の種類は図示による。																																																													
	5	配管及び槽類の 保温・塗装			<table><tr><th>箇所</th><th>種別</th><th>温 水</th><th>冷水水</th><th>蒸 気</th><th>冷却水</th><th>膨張タンク</th><th>バックアップ</th><th rowspan="2">煙 道</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>冷水水</th><th>温水・蒸気</th></tr><tr><td>屋内露出（一般居室・廊下）</td><td></td><td>A</td><td>A</td><td>A</td><td rowspan="4">塗 2</td><td rowspan="4">G 4</td><td rowspan="4">F 1</td><td rowspan="4">G 1</td></tr><tr><td>機 械 室 ・ 書 庫 ・ 倉 庫</td><td></td><td>B</td><td>B</td><td>B</td></tr><tr><td>天 井 内 ・ P S 内</td><td></td><td>C 2</td><td>C 1</td><td>C 2</td></tr><tr><td>床 下 ・ 暗 渠 内 ・ ビ ッ ト 内</td><td></td><td>D</td><td>D</td><td>D</td></tr><tr><td>屋外露出・浴室・多湿箇所</td><td></td><td>E</td><td>E</td><td>E</td><td rowspan="8">G 3</td><td rowspan="8">F 2</td><td rowspan="8">G 2</td><td rowspan="8"></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					箇所	種別	温 水	冷水水	蒸 気	冷却水	膨張タンク	バックアップ	煙 道								冷水水	温水・蒸気	屋内露出（一般居室・廊下）		A	A	A	塗 2	G 4	F 1	G 1	機 械 室 ・ 書 庫 ・ 倉 庫		B	B	B	天 井 内 ・ P S 内		C 2	C 1	C 2	床 下 ・ 暗 渠 内 ・ ビ ッ ト 内		D	D	D	屋外露出・浴室・多湿箇所		E	E	E	G 3	F 2	G 2							
箇所	種別	温 水	冷水水	蒸 気	冷却水	膨張タンク	バックアップ	煙 道																																																										
							冷水水		温水・蒸気																																																									
屋内露出（一般居室・廊下）		A	A	A	塗 2	G 4	F 1	G 1																																																										
機 械 室 ・ 書 庫 ・ 倉 庫		B	B	B																																																														
天 井 内 ・ P S 内		C 2	C 1	C 2																																																														
床 下 ・ 暗 渠 内 ・ ビ ッ ト 内		D	D	D																																																														
屋外露出・浴室・多湿箇所		E	E	E	G 3	F 2	G 2																																																											
ア. 保温施工種別			A ・・・・ グラスウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+合成樹脂製カバー-1 B ・・・・ グラスウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+アルミガラス化粧原紙 C 1 ・・・・ グラスウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+アルミガラスクロス C 2 ・・・・ グラスウールアルミガラス化粧保温筒+アルミガラスクロス粘着テープ D ・・・・ グラスウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+着色アルミガラスクロス E ・・・・ グラスウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+SUS板（SUS304-0. 2t以上） 注）防火区画を貫通する部分はモルタル又はロックウール保温材で埋める。																																																															
イ. 保温材の厚さ			温水管 グラスウール ・・・・ 20mm（80A以下）25mm（100～150A以下）40mm（200A以上） ロックウール ・・・・ 20mm（80A以下）25mm（100～150A以下）40mm（200A以上） 冷水水管 グラスウール ・・・・ 30mm（25A以下）40mm（32～200A以下）50mm（250A以上） ロックウール ・・・・ 30mm（25A以下）40mm（32～200A以下）50mm（250A以上） 蒸気管 グラスウール ・・・・ 25mm（25A以下）30mm（32～50A以下）40mm（65A以上） ロックウール ・・・・ 25mm（25A以下）30mm（32～50A以下）40mm（65A以上）																																																															
ウ. 槽類の保温仕様			F 1 ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（50mm）+ポリエチレンフィルム+鉄線+カー垂鉛鉄板（0. 35t以上） F 2 ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（50mm）+ポリエチレンフィルム+鉄線+ステンレス鋼板（SUS304-0. 3t以上） G 1 ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（50mm）+鉄線+カー垂鉛鉄板（0. 35t以上） G 2 ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（50mm）+鉄線+ステンレス鋼板（SUS304-0. 3t以上） G 3 ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（25mm）+鉄線+カー垂鉛鉄板（0. 35t以上） G 4 ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（25mm）+鉄線+ステンレス鋼板（SUS304-0. 3t以上） 注）ステンレス製槽類（SUS444を除く。）はエポキシ系塗装により保温材と絶縁する。 H ・・・・ ロックウールプランケット（75mm）+鉄線+カー垂鉛鉄板（0. 35t以上）																																																															
エ. 煙道の保温仕様 オ. 塗装の仕様			塗 1 ・・・・ 下地処理+エッチングプライマー-1 種+錆止め+合成樹脂調合ペイント（指定色 2 回） 塗 2 ・・・・ 下地処理+錆止め（2 回）+合成樹脂調合ペイント（指定色 2 回） 塗 3 ・・・・ 下地処理+錆止め（2 回） 塗 4 ・・・・ ベーパー掛け+塩ビ管用塗料（指定色 2 回） JIS等でホルムアルデヒド放散量が規定されている塗料を屋内で使用する場合は、F ☆☆☆とする。 衛生設備関係の防食仕様に準ずる。																																																															
※注 意 事 項 ⑥ 土中埋設管の防食処置 ⑦ ダクト			・低圧ダクト ・高圧1ダクト ・高圧2ダクト ・亜鉛鉄板製（長方形） ・ステンレス鋼板製（長方形） ・ ・アングル工法 ・コーナーボルト工法（ ・共板フランジ工法 ・スライド・オフフランジ工法） 長辺1, 500mm以下のダクトに適用する。 ○スパイラルダクト ○フレキシブルダクト（断熱材付き）																																																															
⑧	ダクトの保温・塗装			<table><tr><th rowspan="2">箇所</th><th rowspan="2">種別</th><th colspan="2">S A</th><th rowspan="2">R A</th><th rowspan="2">O A</th><th rowspan="2">E A</th><th rowspan="2">排 煙</th></tr><tr><th colspan="2">長方形スパイラル</th></tr><tr><td>屋内露出（一般居室・閉鎖廊下）</td><td></td><td>J 2</td><td>O 2</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td></tr><tr><td>機 械 室 ・ 書 庫 ・ 倉 庫</td><td></td><td>I 1</td><td>N</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td></tr><tr><td>天 井 内 ・ D S 内</td><td></td><td>I 2</td><td>N</td><td colspan="3">保温塗装なし</td><td>I</td></tr><tr><td>屋外露出・浴室・多湿箇所・開放廊下</td><td></td><td>K</td><td>P</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td><td>塗 1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					箇所	種別	S A		R A	O A	E A	排 煙	長方形スパイラル		屋内露出（一般居室・閉鎖廊下）		J 2	O 2	塗 1	塗 1	塗 1	塗 1	機 械 室 ・ 書 庫 ・ 倉 庫		I 1	N	塗 1	塗 1	塗 1	塗 1	天 井 内 ・ D S 内		I 2	N	保温塗装なし			I	屋外露出・浴室・多湿箇所・開放廊下		K	P	塗 1	塗 1	塗 1	塗 1																
箇所	種別	S A		R A	O A	E A	排 煙																																																											
		長方形スパイラル																																																																
屋内露出（一般居室・閉鎖廊下）		J 2	O 2	塗 1	塗 1	塗 1	塗 1																																																											
機 械 室 ・ 書 庫 ・ 倉 庫		I 1	N	塗 1	塗 1	塗 1	塗 1																																																											
天 井 内 ・ D S 内		I 2	N	保温塗装なし			I																																																											
屋外露出・浴室・多湿箇所・開放廊下		K	P	塗 1	塗 1	塗 1	塗 1																																																											
ア.ダクトの保温仕様			J 1 ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（50mm）+ステンレス鋼板（SUS304-0. 3t以上） J 2 ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（50mm）+カー垂鉛鉄板（0. 35t以上） I 1 ・・・・ 鋳+グラスウールアルミガラスクロス化粧保温板（25mm）+アルミガラスクロス粘着テープ I 2 ・・・・ 鋳+グラスウールアルミガラスクロス化粧保温帯（25mm）+アルミガラスクロス粘着テープ K ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（50mm）+ポリエチレンフィルム+鉄線+ステンレス鋼板（SUS304-0. 3t以上） O 1 ・・・・ グラスウール保温帯（50mm）+鉄線+ステンレス鋼板（SUS304-0. 3t以上） O 2 ・・・・ グラスウール保温帯（50mm）+鉄線+カー垂鉛鉄板（0. 35t以上） N ・・・・ グラスウールアルミガラスクロス化粧保温帯（25mm）+アルミガラスクロス粘着テープ P ・・・・ グラスウール保温帯（50mm）+鉄線+ポリエチレンフィルム+鉄線+ステンレス鋼板（SUS304-0. 3t以上） 塗 1 ・・・・ 下地処理+エッチングプライマー-1 種+錆止め+合成樹脂調合ペイント（指定色 2 回）																																																															
イ. 塗装の仕様																																																																		

9	消 音 内 貼	イ）吹出口接続チャンバー、図示したダクト及びチャンバー類とする。 ロ）内貼チャンバー図の寸法表示は、外形寸法とする。 <table><tr><td>箇所</td><td>種別</td><td>ダブルライチャンバー</td><td>消音チャンバー 消音エルボ</td><td></td><td></td></tr><tr><td>消 音 内 貼</td><td></td><td>M</td><td>L</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	箇所	種別	ダブルライチャンバー	消音チャンバー 消音エルボ			消 音 内 貼		M	L								
箇所	種別	ダブルライチャンバー	消音チャンバー 消音エルボ																	
消 音 内 貼		M	L																	
	ア. 内貼の仕様																			
	⑩ 吹出口・吸込口 11 ガ ラ リ	M ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（50mm）+ガラスクロス+銅きつ甲金網又はアルミバンナチングメタル L ・・・・ 鋳+グラスウール保温板（25mm）+ガラスクロス イ）材質 ・アルミ製（ ・着色する ・着色しない） ○銅板製 イ）材質 ・アルミ製（ ・着色する ・着色しない） ・亜鉛鉄板製 ロ）網 ・防虫網（ ・要 ・不要） ・防鳥網（ ・要 ・不要） イ）防煙ダンパー（ ・電気式 ・空気式） 復帰機構（ ・遠隔式 ・手動式） ロ）ピストンダンパー（ ・遠隔式 ・手動式） ハ）電気式防煙ダンパーの動作用電圧、電流はDC24V-0. 7A以下とする。 イ）図示及び下記の箇所に取付ける。 ・送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・外気取入ダクト ・空調機出口チャンパー分岐ダクト ・風量調節ダンパーの上流又は下流 ・ イ）吹出口以外の内貼りしたチャンパーには、点検口を設け大きさは図示による。 ロ）線状吹出口は、下記の接続チャンパーを設ける。 3 辺の長辺の板厚で施工し、大きさは（長辺）×300×300Hを原則とする。 イ）図示及び下記の箇所に取付ける。 ・温水発生機の温水管入口（ ・瞬間流量計 ・測定用タッピング） ・冷凍機類の冷水出口及び冷却水出口（ ・瞬間流量計 ・測定用タッピング） ・ボイラ又は熱交換器の温水出口（ ・瞬間流量計 ・測定用タッピング） ・冷水水ヘッダーの（ ・各送り管 ・各選り管）（ ・瞬間流量計 ・測定用タッピング） ・空調調和機の冷水水管出口又は入口（ ・瞬間流量計 ・測定用タッピング） ・直だし吸収冷水水機の冷水水管出口及び冷却水管出口（ ・瞬間流量計 ・測定用タッピング） ロ）形式はビード管式（コック付き）とする。 ・着脱式 ・固定式 イ）図示及び下記の箇所に取付ける。 ・温水ボイラの温水管（入口側） ・温風暖房機の吐出ダクト、レタングダクト、外気取入れダクト及びレタンチャンパー ・温水発生機の温水管（出入口側） ・冷凍機の冷水管（出入口側）及び冷却水管（出入口側） ・空調調和機の冷水水管（出入口側） ・空調調和機（パッケージ形を含む）のダブルライチャンパー、レタングダクト、外気取入れダクト及びレタンチャンパー ・冷水水ヘッダー（往）及び各選り管 ・熱交換器の温水管（出入口側） ロ）機器付属以外の温度計（ ・バイメタル式温度計（φ100以上） ・ガード付シールド温度計） イ）図示及び下記の箇所に取付ける。 ・温水発生機の温水管（出入口側） ・冷凍機の冷水管（出入口側）及び冷却水管（出入口側） ・直だし吸収冷水水機の冷水水管（出入口側）及び冷却水管（出入口側） ・空調調和機の冷水水管（出入口側） ・熱交換器の温水管（出入口側） ・空気溜りを生ずるとと思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置（ ・手動 ・自動）を取り付ける。 イ）厚さ ・銅板（ ・3. 2mm ・4. 5mm） ・ステンレス鋼板（ ・3. 0mm ・4. 0mm） ロ）煤煙濃度計 ・取付ける。 ・取付けない。 ・取付座を取付ける。 ハ）煤じん量測定口（φ80×2） ・取付ける。 ・取付けない。 イ）液面制御装置の機能は、下記による。 ・給油ポンプの起動、停止 ・返油ポンプの起動、停止 ・満油警報 ・減油警報 ・遠方警報接点（ ・満油 ・減油） ・油面計はゲージ式（側圧式）とする。 ・設ける。（ ・本工事 ・別途工事） ・設けない。 イ）遠隔油量指示装置 ・電気式（ ・屋内 ・屋外）で油量監視用を取付ける。 ・取付けない。 ロ）基礎杭 ・不要 ・要（ ・別途工事 ・本工事） ハ）土留め ・不要 ・要（ ・別途工事 ・本工事） φ75未満（ ・溶接接合 ・フランジ接合 ・マニカール接合 ・ ） φ75以上（ ・溶接接合 ・フランジ接合 ・ ） コンクリート基礎 ・本工事 ○別途工事 図示の箇所に取付ける。 ○空調調和機等のフィルターは装着枚数の約100%を予備品（枠付）として納める。 ・自動巻取形及びグリッドフィルターは装着枚数の100%を予備品（枠付）として納める。 ・ファンコイルユニットは総台数の約30%を予備品（枠付）として納める。 ・最少、1機種1枚以上とする。																		
	○自動制御	1 中 央 監 視 2 自動制御方式 3 温度・湿度調節器	・設ける。（ ・本工事 ・別途工事） ・設けない。 ・電子式 ・電気式 ・デジタル式 ・図示した箇所に取付ける。取付け高さはFL+1, 500mm程度とする。 ・取付けない																	
	○排煙	1 ダクト 2 排煙口の形式 3 排煙口の開放方式	・亜鉛鉄板製 ・銅板製 ・高圧1ダクト ・高圧2ダクト ・天井取付け（ ・スリット形 ・スイング形） ・壁取付け（ ・スリット形 ・スイング形） ・ワイヤ式 ・電気式-遠隔操作（ ・要 ・不要）																	

倉敷市ポートレース事業局新施設整備推進室											
工事名	ポートレース児島パークエリア機械設備工事										
図名	機械設備工事特記仕様書(2)						縮尺	A1 : NS A3 : NS			
株式会社 日総建 広島事務所 一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1)第5127号											
代表となる設計者	設計担当			令和8年 3月作成							
一級建築士登録336930号 日下部 寛之	日 部	広 部	図 書	M-003							

[illegible]

凡例

FL±0

申請建物 1 の1FL (TP+1.940、1FL=KBM-1.140) からのレベルを示す

敷地境界線

事業区域

延焼の恐れのある部分を示す

▼

主要出入口

KBM

KBM (TP+3.080、KBM=FL+1.140)

申請建物

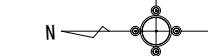
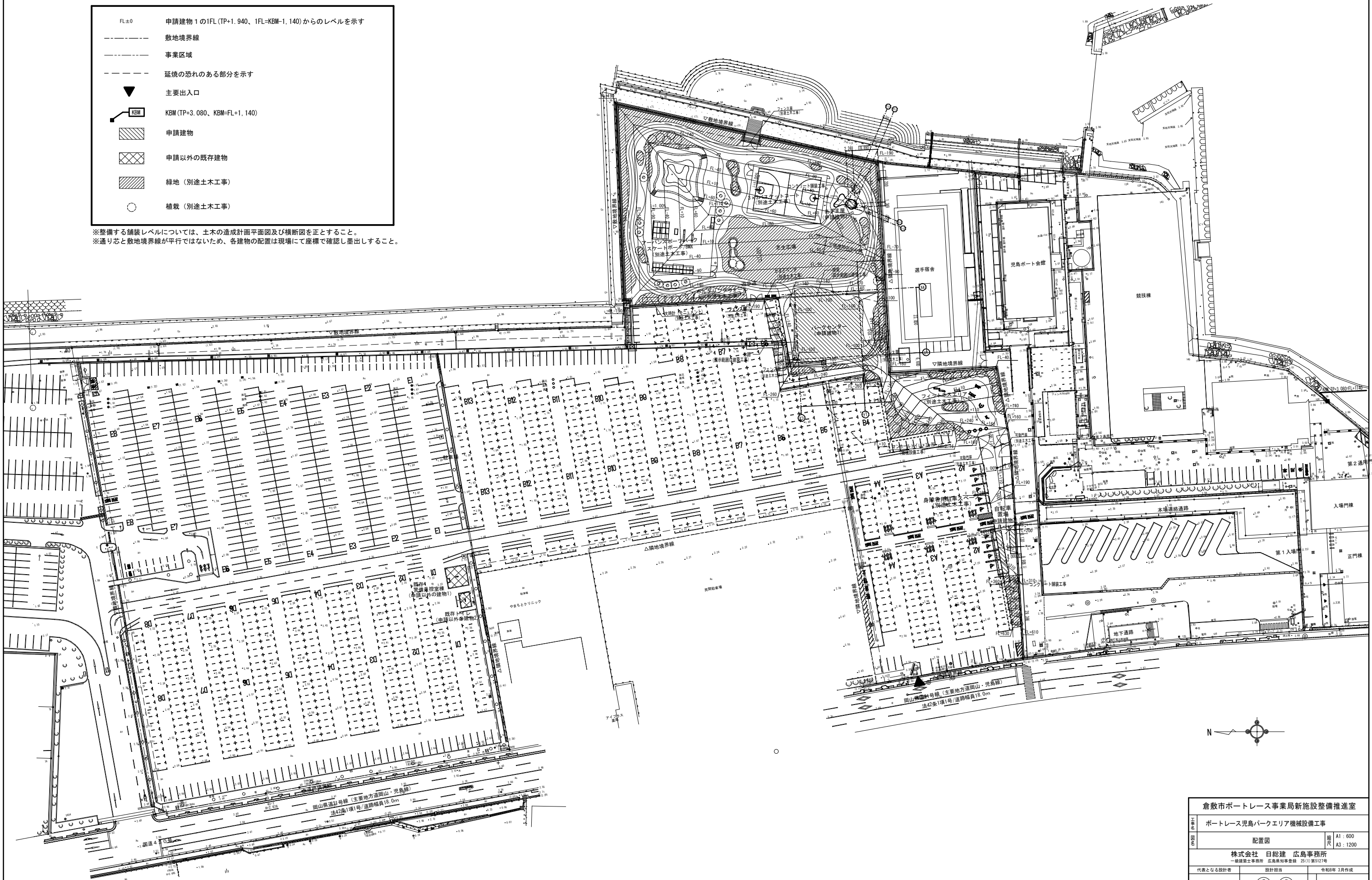
申請以外の既存建物

緑地 (別途土木工事)

○

植栽 (別途土木工事)

※整備する舗装レベルについては、土木の造成計画平面図及び横断面図を正とすること。
※通り芯と敷地境界線が平行ではないため、各建物の配置は現場にて座標で確認し墨出しすること。



倉敷市ポートレース事業局新施設整備推進室			
工事名	ポートレース児島パークエリア機械設備工事		
図名	配置図	縮尺	A1 : 600 A3 : 1200
株式会社 日総建 広島事務所		一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1) 第3127号	
代表となる設計者	設計担当	令和8年 3月作成	
一級建築士登録336930号 日下部 寛之	日 本 建 築 士 会	図 書	M-005

空調設備機器表

機器番号	機 器 名 称	系 統		設 置 場 所		台数	仕 様							電 気 容 量 (60 Hz)								付 属 品		非常電源	備 考	参考型番 (ダイキン)		
		階	系統名称・室名称	階	室 名 称		型 式	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	送 風 量 (m3/h)	機外静圧 (Pa)	フィルター メーカー標準 中性性能 HEPA	φ	V	圧縮機 出力 (kW)	送 風 機 屋 外 (kW)	屋 内 (kW)	消費電力 (kW)	暖房 (kW)	ドレン アップ メカ 出力 (kW)	始動 方式	リモコン 台数	機器架台 及び 防振架台					
ACP-1a～c	パッケージ型空調和機	1	室外機置場	1	室外機置場	3	室外機	7.1	8.0	—	—	○	—	—	1	200	1.70	0.090	—	2.10	2.05	—	INV	—	○	—	室外機は壁面架台で設置 (1a:下段、1b、1c:上段)	SZRC80BYVH
ACP-1a～c-1	(店舗用・ペア)	1	多目的スペース	1	多目的スペース	3	天井カセット4方向形	7.1	8.0	990	—	○	—	—	—	—	—	—	0.053	—	—	—	直入	1	—	—		
ACP-2	パッケージ型空調和機	1	室外機置場	1	室外機置場	1	室外機	6.3	7.1	—	—	○	—	—	1	200	1.70	0.066	—	2.10	1.89	—	INV	—	○	—	室外機は壁面架台で設置 (下段)、最大配管長25m以上の機器	S635ATCV-WE2
ACP-2-1	(ルームエアコン)	1	警備員控室	1	警備員控室	1	壁掛形	6.3	7.1	972/1218	—	○	—	—	—	—	—	—	0.045	—	—	0.02	直入	1	—	—	遠方制御用アダプタ、ドレンアップメカ付属、ワイヤードリモコン、変換アダプタ	
ACP-3	パッケージ型空調和機	1	室外機置場	1	室外機置場	1	室外機	4.0	5.0	—	—	○	—	—	1	200	1.10	0.031	—	1.37	1.39	—	INV	—	○	—	室外機は壁面架台で設置 (上段)、最大配管長25m以上の機器	S405ATCV-WE2
ACP-3-1	(ルームエアコン)	1	管理事務室	1	管理事務室	1	壁掛形	4.0	5.0	750/900	—	○	—	—	—	—	—	—	0.039	—	—	0.02	直入	1	—	—	遠方制御用アダプタ、ドレンアップメカ付属、ワイヤードリモコン、変換アダプタ	
ACP-4	パッケージ型空調和機	1	室外機置場	1	室外機置場	1	室外機	4.0	5.0	—	—	○	—	—	1	200	1.10	0.031	—	1.37	1.39	—	INV	—	○	—	室外機は壁面架台で設置 (上段)、最大配管長30m以上の機器	S405ATCV-WE2
ACP-4-1	(ルームエアコン)	1	男子更衣室	1	男子更衣室	1	壁掛形	4.0	5.0	750/900	—	○	—	—	—	—	—	—	0.039	—	—	0.02	直入	1	—	—	遠方制御用アダプタ、ドレンアップメカ付属、ワイヤードリモコン、変換アダプタ	
ACP-5	パッケージ型空調和機	1	室外機置場	1	室外機置場	1	室外機	4.0	5.0	—	—	○	—	—	1	200	1.10	0.031	—	1.37	1.39	—	INV	—	○	—	室外機は壁面架台で設置 (上段)、最大配管長30m以上の機器	S405ATCV-WE2
ACP-5-1	(ルームエアコン)	1	女子更衣室	1	女子更衣室	1	壁掛形	4.0	5.0	750/900	—	○	—	—	—	—	—	—	0.039	—	—	0.02	直入	1	—	—	遠方制御用アダプタ、ドレンアップメカ付属、ワイヤードリモコン、変換アダプタ	
ACP-6	パッケージ型空調和機	1	室外機置場	1	室外機置場	1	室外機	2.8	3.6	—	—	○	—	—	—	—	0.75	0.021	—	—	—	—	INV	—	○	—	室外機は壁面架台で設置 (下段)	S285ATCS-WE2
ACP-6-1	(ルームエアコン)	1	授乳室	1	授乳室	1	壁掛形	2.8	3.6	792/846	—	○	—	—	1	100	—	—	0.034	0.750	0.865	0.02	直入	1	—	—	遠方制御用アダプタ、ドレンアップメカ付属、ワイヤードリモコン、変換アダプタ	
QR-1	集中リモコン	1	管理事務室	1	管理事務室	1	パッケージ型空調和機の集中管理 (タッチパネル式)							1	100													
							(冷暖切替、発停監視、スケジュール管理、手元操作管理)を行う。																					

注記																							
1. 店舗用エアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定されてた定格条件による。								4. リモコン及び配線工事は本工事とする。								8. 天井カセットタイプのエアコンはメーカー標準パネルとする。							
ルームエアコンの能力及び消費電力は、JIS C 9612に規定されてた定格条件による。風量、動力は参考値とする。								5. 天井カセットタイプの室内機はドレンアップポンプ内蔵型とする。								9. 天井吊り設備機器耐震固定標準仕様書に準拠する。							
2. フィルター捕集効果はブレ (重量法 70%以上)、中性能 (光散乱積算法捕集効果 90%以上) とする。								6. 室内機は防振吊金具付属とする。								10. 室外機はすべて壁面プレート支持にて設置を行う。							
3. 室内外機の渡り配線は本工事とする (冷媒配管共巻き)。								7. 冷媒はR32とする。								11. 室内機のリモコンはワイヤードリモコンとする。							
																12. 各室内機の予備フィルター100%を見込むこと。							
																13. 室外機は重塩害仕様とする。							

換気設備機器表

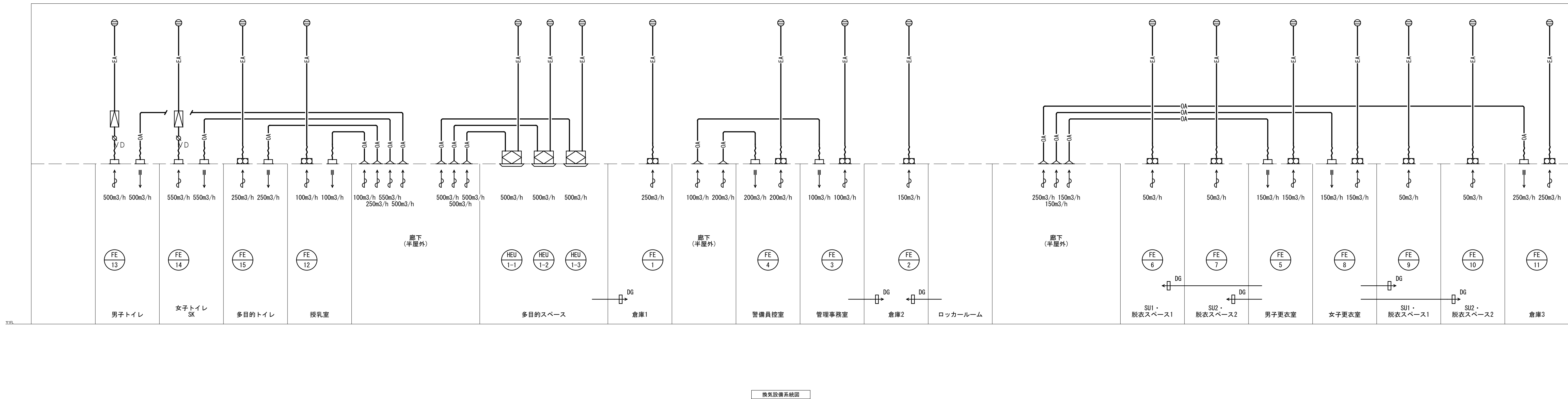
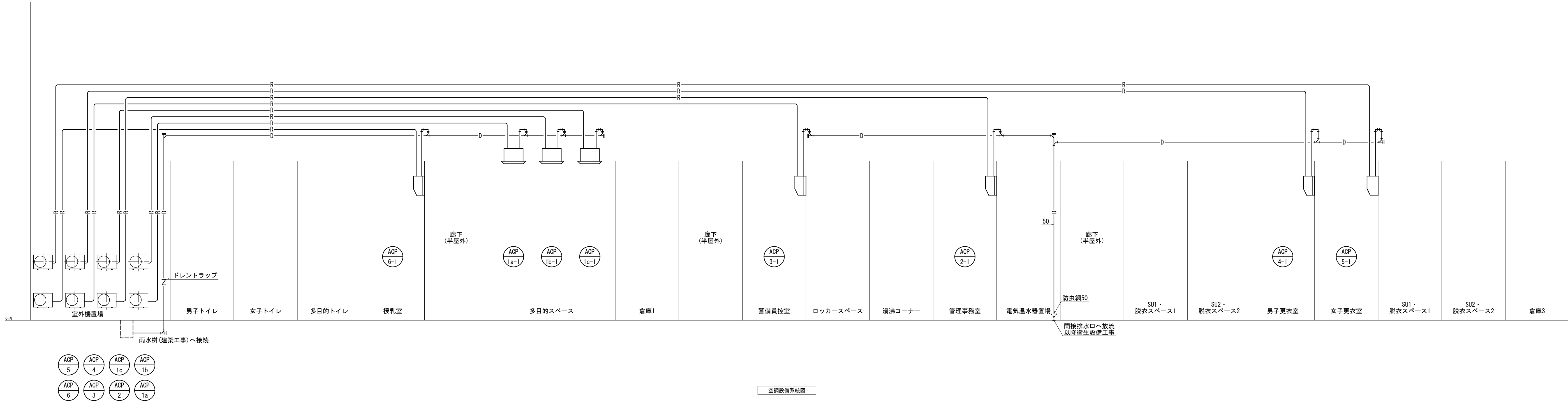
機器番号	<機器名称> 系統名	設置階	台数	機 器 仕 様				電源 (60Hz)				遠 方				防振装置 H:防振心G: ゴム S:ｽｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ P:ﾌﾟﾗﾑﾊﾞｯﾄ	24時間 換気対応	備 考	参考型番 (三菱)				
				型 式	消音ボ ックス 据付	番 手	風量 m3/h	静圧 Pa	定格出 力 kW	相 φ	電圧 V	極数 P	起動方 式	非常電 源	イ ン ﾀ ｰ ロ ｯ ｸ ・ 連 動					発 停 運 転 故 障 表 示	警 報 (建築工 事)	コン ｸ リ ｰ ﾄ 基 礎	
	<全熱交換ユニット>																						
HEU-1-1～1-3	多目的スペース	1	3	天井カセット形	-	天	-	500	100	0.232	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	○	全熱交換効率 冷房：60.5/暖房69.0	LGH-N50CX3
	<排風機>																						
FE-1	倉庫1	1	1	天井扇	-	天		250	80	0.036	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-20ZVC7
FE-2	倉庫2	1	1	天井扇	-	天		150	80	0.020	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-15ZVC7
FE-3	管理事務室	1	1	天井扇	-	天		100	80	0.003	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	○		VD-10ZVC7
FE-4	警備員控室	1	1	天井扇	-	天		200	80	0.020	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	○		VD-15ZVC7
FE-5	男子更衣室・シャワー室	1	1	天井扇	-	天		150	80	0.020	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-15ZVC7
FE-6	男子SU・脱衣ｽﾍﾞｰｽ1	1	1	天井扇	-	天		50	80	0.003	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-10ZVC7
FE-7	男子SU・脱衣ｽﾍﾞｰｽ2	1	1	天井扇	-	天		50	80	0.003	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-10ZVC7
FE-8	女子更衣室・シャワー室	1	1	天井扇	-	天		150	80	0.020	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-15ZVC7
FE-9	女子SU・脱衣ｽﾍﾞｰｽ1	1	1	天井扇	-	天		50	80	0.003	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-10ZVC7
FE-10	女子SU・脱衣ｽﾍﾞｰｽ2	1	1	天井扇	-	天		50	80	0.003	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-10ZVC7
FE-11	倉庫3	1	1	天井扇	-	天		250	80	0.036	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-20ZVC7
FE-12	授乳室	1	1	天井扇	-	天		100	80	0.003	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G			VD-10ZVC7
FE-13	男子トイレ	1	1	ストレートシロッコファン	○	天	# 1 1/4	500	150	0.125	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G		人感センサー連動+遅延運転(電気工事)	BFS-65SU62
FE-14	女子トイレ・SK	1	1	ストレートシロッコファン	○	天	# 1 1/4	550	150	0.125	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G		人感センサー連動+遅延運転(電気工事)	BFS-65SU62
FE-15	多目的トイレ	1	1	天井扇	-	天		250	80	0.017	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G		人感センサー連動+遅延運転(電気工事)	VD-20ZAVC7
(送・排風機共通事項) インターロック・連動は電気工事による。										2. モーターは高効率モーターとし、電動機出力はJIS C4213の試験方法による値を示す。													
3. 24Hは、シックハウス対応の機器を示す。										4. 全熱交換ユニットの交換効率はJIS B 8628に規定された試験方法により50%以上とする。													
5. 全熱交換ユニットは、コントロールスイッチ付属、フィルターはメーカー標準品とし、予備フィルターを100%以上見込むこと。																							

制気口リスト

階	部屋名	系統名	吹出口・吸込口			備考	参考型番 (三菱)	
			用途	合計風量 m3/h	個 数			風量 m3/h
1	管理事務室		OA	100	1	100	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-18GSF3
	警備員控室		OA	400	1	400	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-18GSF3
	男子更衣室・シャワー室		OA	250	1	250	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-18GSF3
	女子更衣室・シャワー室		OA	250	1	250	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-18GSF3
	倉庫3		OA	250	1	250	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-18GSF3
	授乳室		OA	100	1	100	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-18GSF3
	男子トイレ	FE-13	EA	500	5	100	吸込口ユニット	P-18GS3
	〃		OA	500	1	500	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-23GSF3
	SK	FE-14	EA	50	1	50	吸込口ユニット	P-18GS3
	女子トイレ	FE-14	EA	500	5	100	吸込口ユニット	P-18GS3
	〃		OA	550	1	550	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-23GSF3
	多目的トイレ		OA	250	1	250	吹出口ユニット(フィルター付き)	P-18GSF3

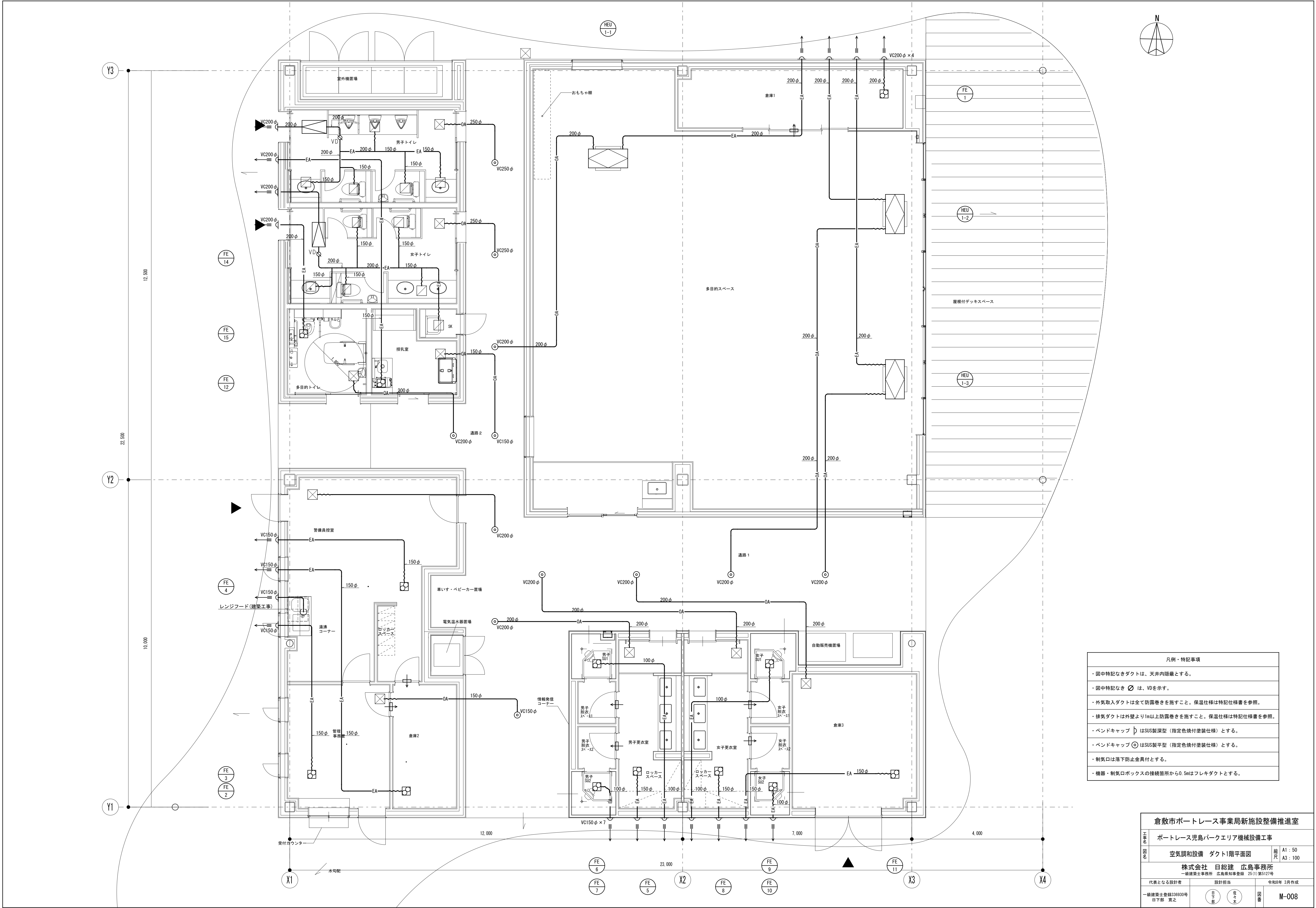
※フィルターの材質は不織布フィルター、質量法捕集率82%

倉敷市ポートレース事業局新施設整備推進室			
工事名	ポートレース児島/パークエリア機械設備工事		
図名	空気調和設備 機器表・制気口リスト	縮尺	A1：NS A3：NS
株式会社 日総建 広島事務所 一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1)第5127号			
代表となる設計者	設計担当	令和8年 3月作成	
一級建築士登録336930号 日下部 寛之	日 部 寛 之	成 久 安	図 番 M-006



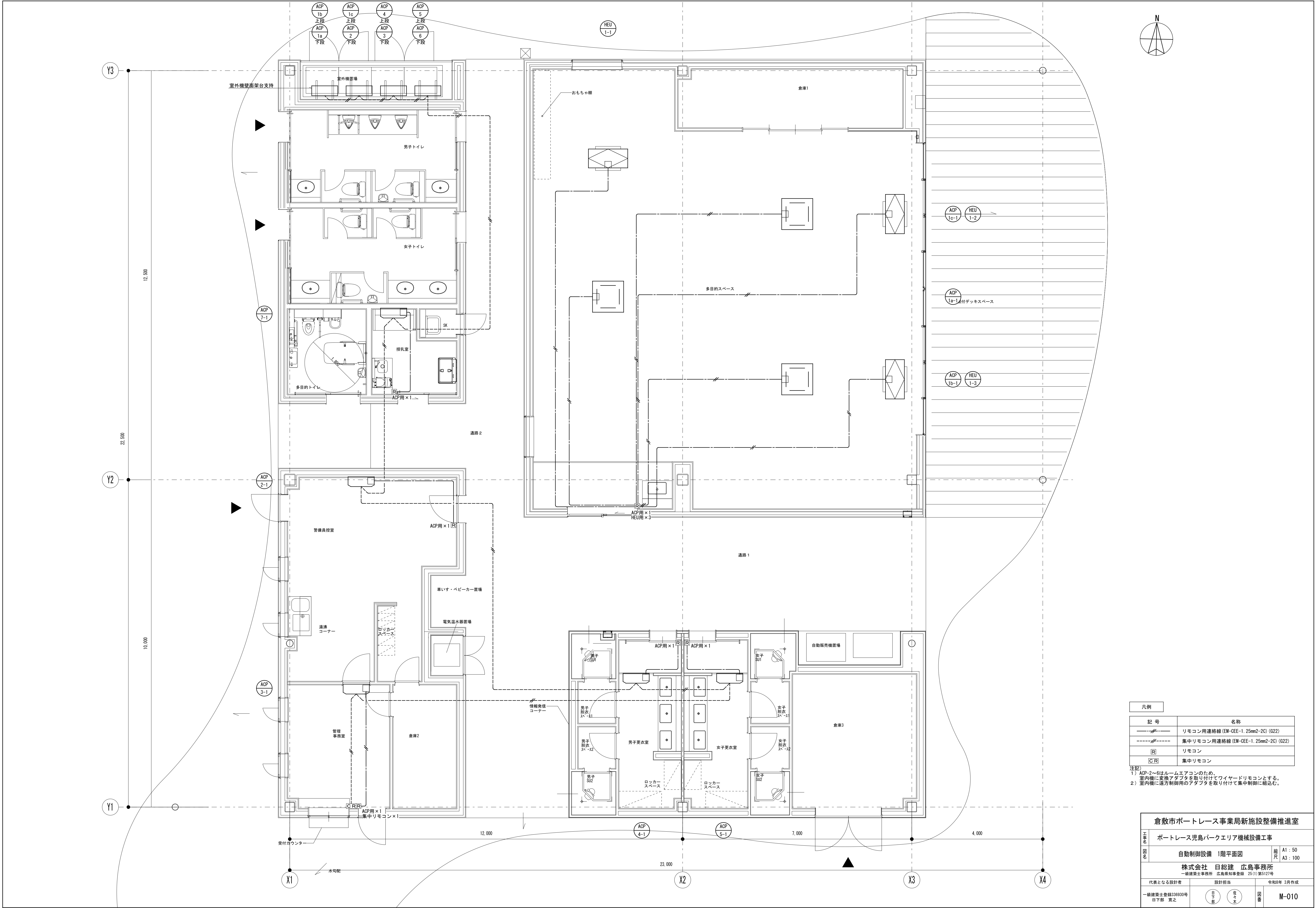
凡例(空調)		凡例(換気)	
	空調室外機		全熱交換器(カセット形)
	室内機(天井カセット)		天井換気扇
	空調機(壁掛)		ストレートシロッコファン
			ペントキャップ(壁/天井)
			ペントキャップ
			制気口(吹出・吸込)

倉敷市ポートレース事業局新施設整備推進室			
工事名	ポートレース児島パークエリア機械設備工事		
図名	空調設備 ダクト・配管系統図	縮尺	A1 : NS A3 : NS
株式会社 日総建 広島事務所 一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1)第5127号			
代表となる設計者	設計担当	令和8年 3月作成	
一級建築士登録336930号 日下部 寛之	日下部 寛之	図番	M-007



凡例・特記事項
・図中特記なきダクトは、天井内隠蔽とする。
・図中特記なき \odot は、VDを示す。
・外気取入ダクトは全て防露巻きを施すこと。保温仕様は特記仕様書を参照。
・排気ダクトは外壁より1m以上防露巻きを施すこと。保温仕様は特記仕様書を参照。
・バンドキャップ \triangleright はSUS製深型（指定色焼付塗装仕様）とする。
・バンドキャップ \odot はSUS製平型（指定色焼付塗装仕様）とする。
・制気口は落下防止金具付とする。
・機器・制気口ボックスの接続箇所から0.5mはフレキシダクトとする。

倉敷市ポートレース事業局新施設整備推進室				
工事名	ポートレース児島パークエリア機械設備工事			
図名	空調和設備 ダクト1階平面図	縮尺	A1 : 50 A3 : 100	
株式会社 日総建 広島事務所 一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1)第5127号		設計担当	令和8年 3月作成	
代表となる設計者 一級建築士登録336930号 日下部 寛之	日下部 寛之	図番	M-008	



凡例	
記号	名称
———	リモコン用連絡線 (EM-CEE-1. 25mm2-2C) (G22)
-----	集中リモコン用連絡線 (EM-CEE-1. 25mm2-2C) (G22)
[R]	リモコン
[C R]	集中リモコン

注記)
1) ACP-2～6はルームエアコンのため、
室内機に交換アダプタを取り付けてワイヤードリモコンとする。
2) 室内機に遠方制御用のアダプタを取り付けて集中制御に結込む。

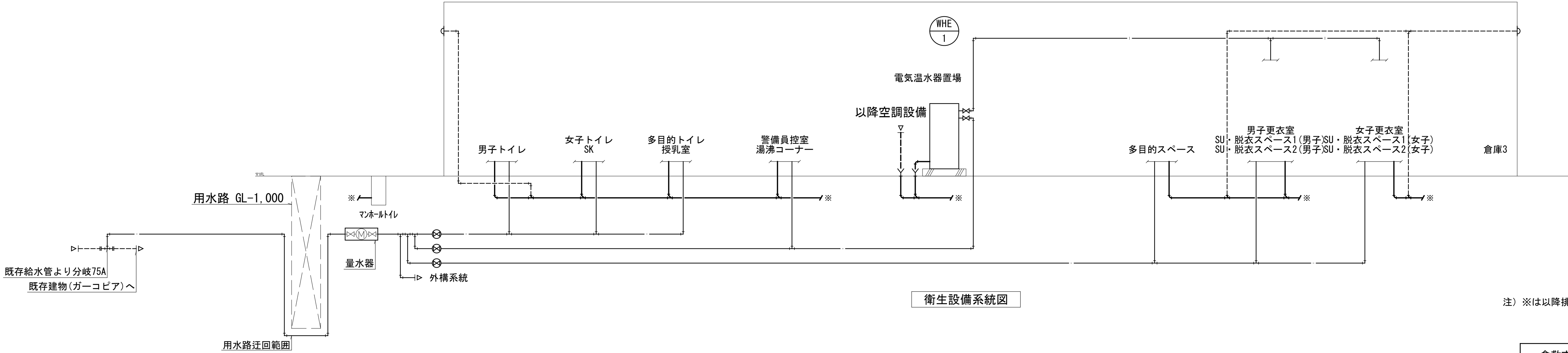
倉敷市ポートリース事業局新施設整備推進室			
工事名	ポートリース児島パークエリア機械設備工事		
図名	自動制御設備 1階平面図	縮尺	A1 : 50 A3 : 100
株式会社 日総建 広島事務所 一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1)第5127号		設計担当	
代表となる設計者	日下 寛之	図番	M-010

衛生機器表

機器番号	機器名称 (系統名)	設置階	台数	機 器 仕 様	電源 (60 H z)				コンクリート基礎 (建築工事)	防振装置 H:防振パッド P:防振バッド S:ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	備 考
					動力 kW	相 φ	電圧 V	起動方式			
WHE-1	電気温水器 (シャワー系統)	1	1	形式 : 貯湯式電気温水器(業務用) 容量 : 550L 貯湯温度 : 85℃ 付属品 : リモコンケーブル、排水パン、標準付属品	6.4	1	200	直入	200H	-	参考型番 : SRT-556GUA (三菱)
WHE-2-1	電気温水器	1	2	形式 : 貯湯式電気温水器(飲用・台下設置型)	1.5	1	200	直入	-	-	参考型番 :
WHE-2-2				容量 : 12L 付属品 : 転倒防止金具、ウィークリータイマー、標準付属品							REW12B2BK (TOTO)
(共通事項)											
1) 電気温水器の定格加熱能力及び定格消費電力は JIS C 9219 の定格条件及び試験方法による											

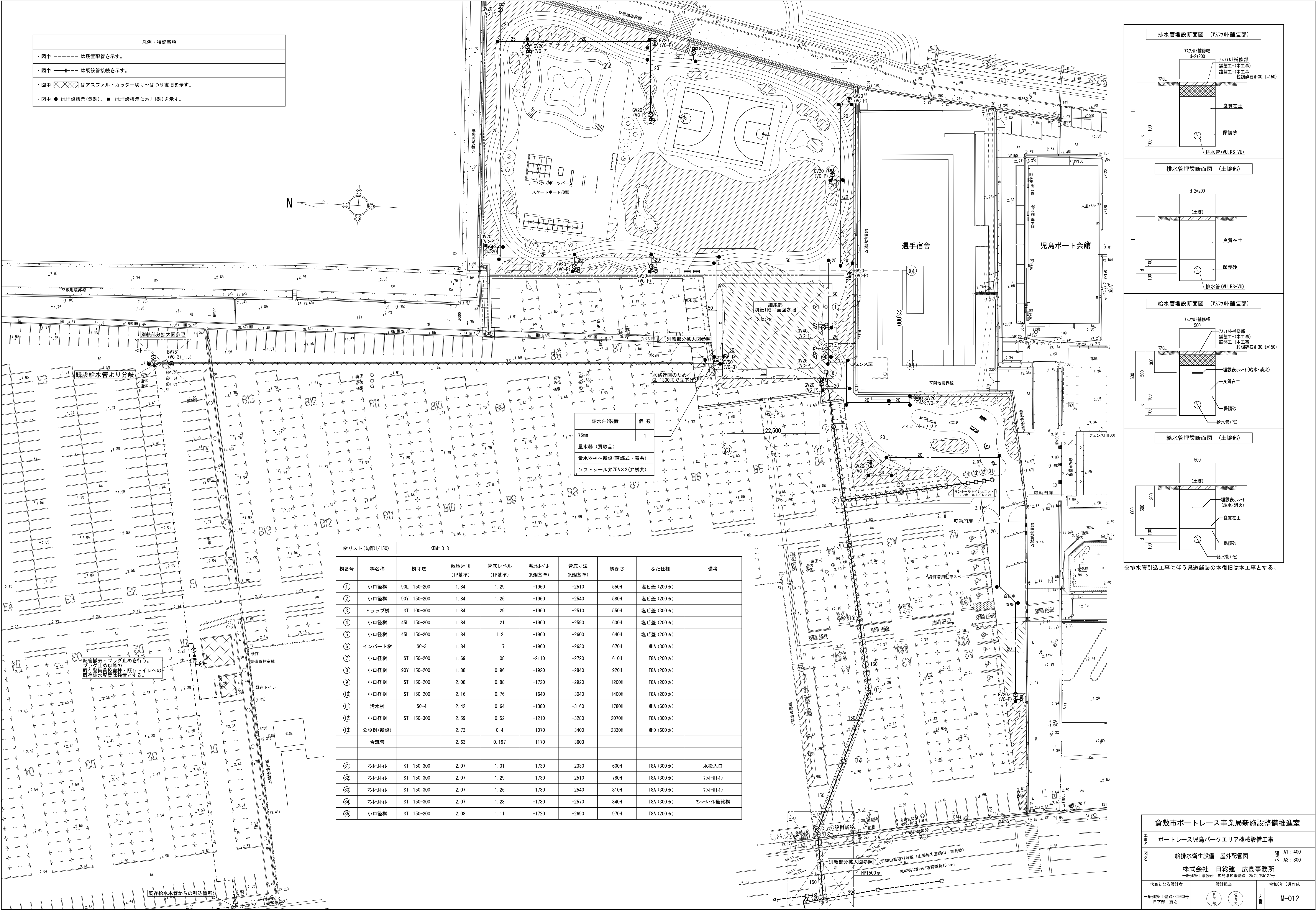
衛生器具表

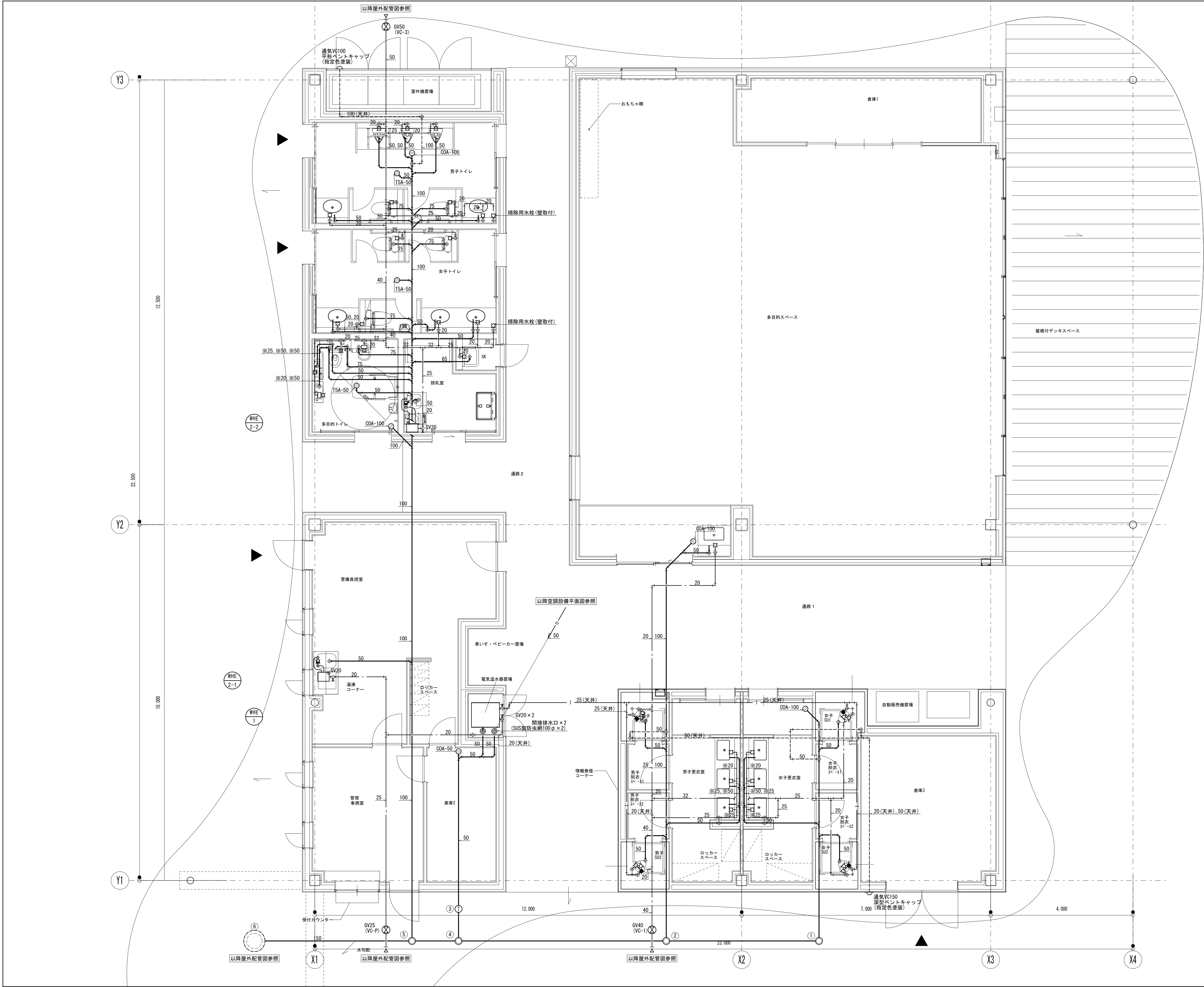
名称	器具型式 (参考型番)	備考	電源 (60Hz)	合計	パークセンター										外構	
					IF	男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ	SK	授乳室	警備員控室	男子更衣室	女子更衣室	多目的スペース	屋外	
洋風大便器	CS597BCS、TCF5841AUP、YH702	フラッシュタンク式掃除口付	1-100V 1260W	5	2	3										
		温水洗浄便座 (擬音装置付、脱臭機能、蓋付き、センサースイッチ式)														
		棚付二連紙巻器、他標準付属品														
壁掛小便器	UFS900JCS		1-100V 0.5W	3	3											
自動水栓	TLE28SS2A	カウンター、ボウル、排水金具他建築工事	AC100V 0.6W	11	2	3					3	3				
自動水栓	TLE26SL1W	カウンター、ボウル、排水金具他建築工事	AC100V 0.6W	1										1		
化粧鏡	YM4560F	450×600		12	3	3					3	3				
多機能トイレバック	UADAK01R/L1A1ASD1W	汚物流し用電気温水器(おまかせ節電機能付き)	1-100V 600W	1			1									
		洗面器電気温水器	1-100V 505W													
		TCF589AUY(便ふた無し、そで付リモコン、擬音装置)、他標準付属品	1-100V 314W													
掃除流し	SK22A	T23AEQ20C(横水栓)、ストラップ、他標準付属品		1				1								
シングルレバー混合水栓	TKS05301J	流し建築工事		2						1	1					
横水栓(掃除用水栓)	T28AKUH13	キー式、逆止弁付、カップリング水栓、		3	1	1	1									
立水栓	T28KUNH13	キー式、逆止弁付、カップリング水栓、		15											15	
	616-016 (カクダイ)	水栓柱														
ベビーチェア	YKA15S	建築工事		3	1	1	1									
収納式多目的シート	EWCS20ARN	建築工事		1			1									
ユニットシャワー		建築工事		4								2	2			



注) ※は以降排水樹へ接続を示す。

倉敷市ポートレース事業局新施設整備推進室				
工事名	ポートレース児島パークエリア機械設備工事			
図名	給排水衛生設備 機器表・器具表・系統図	縮尺	A1 : NS A3 : NS	
株式会社 日総建 広島事務所 一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1)第5127号				
代表となる設計者	設計担当	令和8年 3月作成		
一級建築士登録336930号 日下部 寛之	日 部 寛 之	成 久 友 子	図 番	M-011

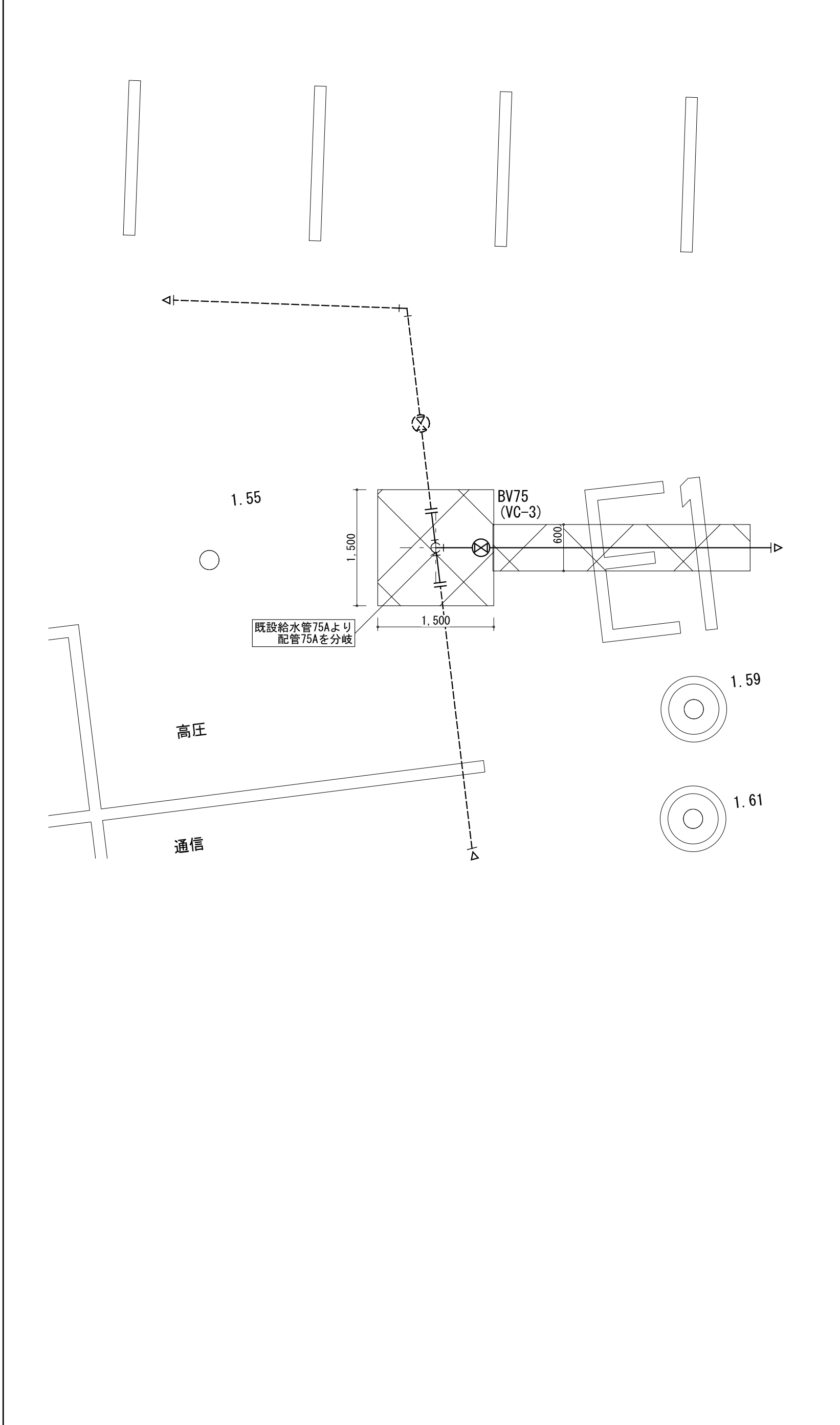




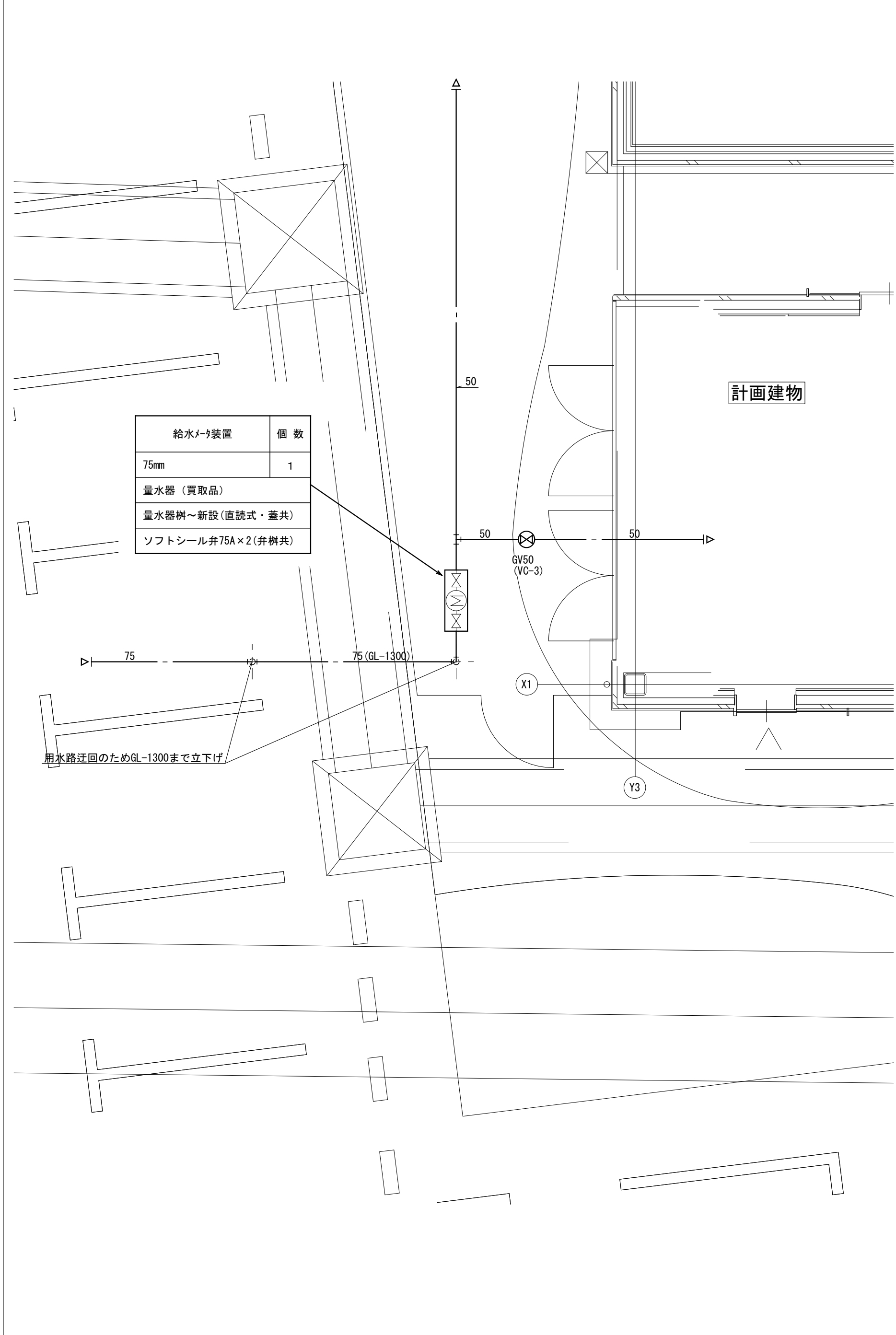
注記
1) 図中特記なき配管は全て埋設配管とする。
2) 図中 ※ のついた配管サイズは、
ライニング内コロガシ配管とする。

倉敷市ポートレース事業局新施設整備推進室				
工事名	ポートレース児島パークエリア機械設備工事			
図名	給排水衛生設備 1階平面図			縮尺 A1 : 50 A3 : 100
株式会社 日総建 広島事務所		一級建築士事務所 広島県知事登録 25(1)第5127号		
代表となる設計者	設計担当	令和8年 3月作成		
一級建築士登録336930号 日下部 寛之	日下部	寛之	図番	M-013

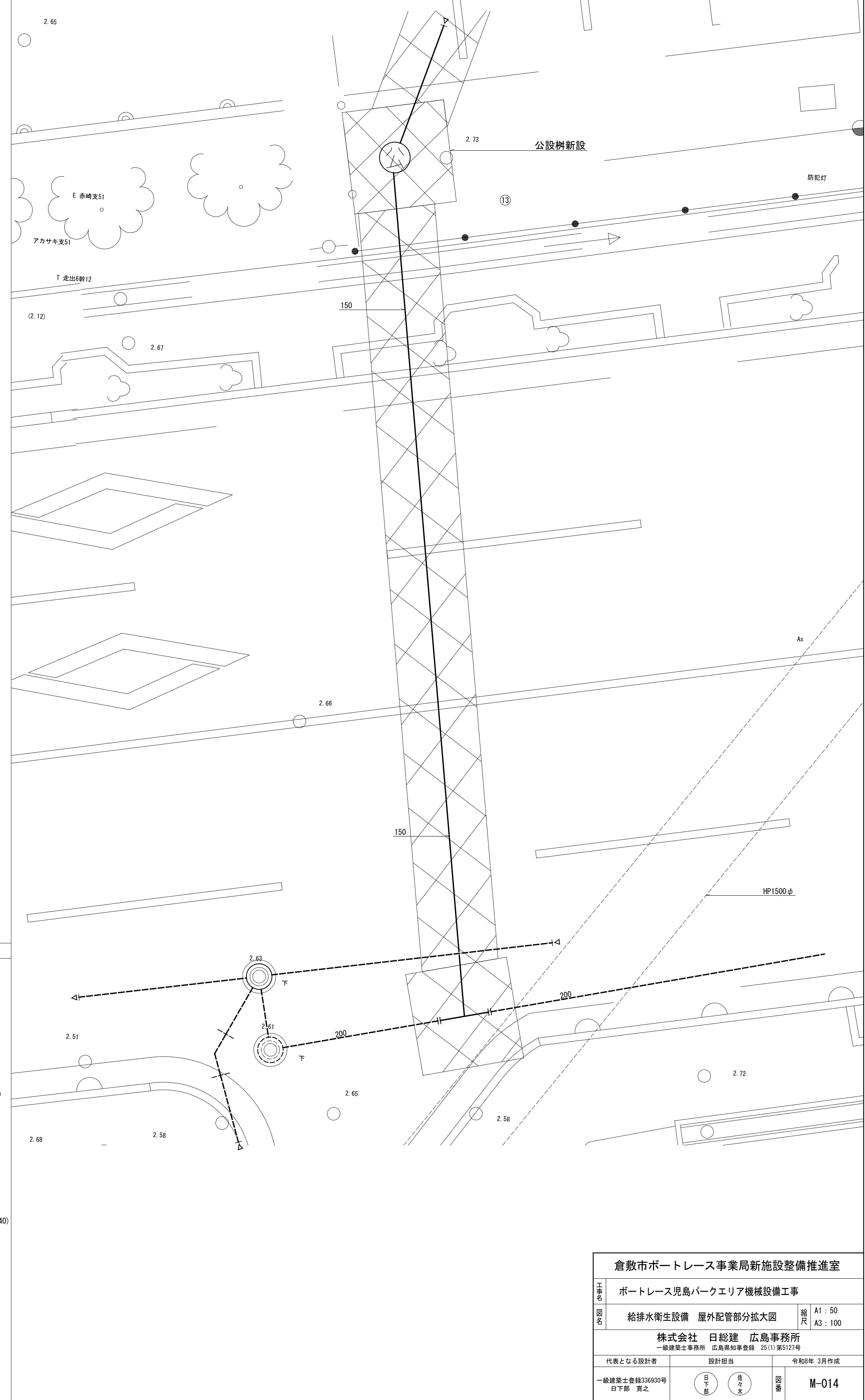
給水管分岐箇所廻り部分拡大図 S=1/50



給水メーター廻り部分拡大図 S=1/50



公設樹廻り配管部分拡大平面図 S=1/50



公設樹廻り配管部分拡大断面図 S=1/50

